

令和2年5月28日

保護者の皆様へ

北海道滝川工業高等学校長 小山彰博

学校再開と再開後の各種対応について（お知らせ）

4月20日から長期間に渡って臨時休業となっておりましたが、先週一日、今週二日の分散登校を経て、来週6月1日(月)から学校を再開いたします。この間、お子様の健康観察、学習指導の管理等にご協力いただきありがとうございました。

学校再開後は、文部科学省から出された「学校の新しい生活様式」を基に「3つの密(密閉空間、密集場所、密接場面)を避ける」、「マスクを着用する」、「手洗い・手指消毒を励行する」ことを中心に、裏面「新型コロナウイルス感染症 対策の基本マナー」(生徒へは5/20配付済)等も用いて感染防止の指導を行い、新たに以下の対応も行っていきます。

また、予定していた多くの教育活動や行事の変更や中止、生徒たちの学びを保障するための授業時間確保等につきましては、新たな計画が決まり次第お知らせをいたします。

保護者の皆様におかれましては、各ご家庭での感染予防を徹底していただくと共に、学校の各種対応につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 1 6月1日(月)・2日(火)は5分短縮4時間で授業を行い、昼食前に放課いたします。
・6月1日から部活動の実施も可能です。顧問の指示に従ってください。
- 2 6月3日(水)から12日(金)までは5分短縮6時間で授業を行います。
・通常より30分程度早い放課となります。
- 3 1年生のHR教室を移動します。
・密集・密接を避けるため、1年電子機械科を旧土木科製図室(教室の約2.5倍)へ、学年経営の観点から1年電気科を隣の旧土木科設計実習室(教室の約1.3倍)へ移動します。
- 4 2年電子機械科と3年電子機械科はクラスを分けてホームルームを行います。
・生徒人数が多い2年電子機械科と3年電子機械科は、密集・密接を避けるため、HR教室を2箇所に分け、担任と副担任の2人で対応します。
- 5 2年電子機械科と3年電子機械科の授業は次のとおり行います。
・今までHR教室以外を使用し、「密集・密接にならない」「班に分かれて展開する」等の授業は、今までどおり1展開(クラス全員)で授業を行います。
・今までHR教室を使用して行っていた授業は、教科・科目の特性等を十分に考慮し、
①広い教室へ移動して1展開で授業 ②クラスを分割して2展開で授業
のどちらかで行います。
- 6 2年電気科と3年電気科に変更はありません。
- 7 インターネットやスマートフォン等を利用した学習支援方法について検討しています。
・5/20の分散登校で環境調査を行いました。その結果を基に、本校生徒に適した学習支援方法について検討を行っています。

※ 以上、3～5については、1学期中は継続し、2学期以降の対応については、状況を見て判断いたします。

※ 新型コロナウイルス感染症への学校の対応について、ご意見・ご質問等がありましたら、担任または学校窓口：教頭までお伝えください。

新型コロナウイルス感染症 対策の基本マナー

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐための基本マナーです。
- ・ここに書かれていることが全てではありません。
- ・場面に合わせたふさわしい行動をとりましょう。

3 密：密閉空間、密集場所、密接場面が重ならないようにするとともに、一つ一つの条件が発生しないよう工夫する

1 時間に 1 回以上は換気をする 近距離で大声での会話を避ける
周りの人と手を伸ばしても触れない程度の距離をとる

飛沫感染：飛沫（唾液、くしゃみ、咳 等）と一緒にウイルスが飛び散り感染

マスクは各自で用意し必ず着用する 咳エチケット
マスクを着用していても唾液が飛び散るような話し方・大声に注意

接触感染：感染者のくしゃみや咳により手に付着したウイルスが、物を介して、未感染者の手に付着し、気付かないうちに口などからウイルスを取り込み感染等

手洗い 手指消毒 他人の物や他人の体をむやみに触らない 共用箇所の消毒

体調管理：換気による室温低下、高温時のマスク着用への対応も必要になります

十分な睡眠、バランスの良い食事、適度な運動により免疫力を高める
気温や体調に合わせた服装（夏期略装期間でも学生服の準備等） 水分補給
発熱や強い倦怠感がある場合は登校しない（登校後の発熱は下校する）
感染が疑われる症状がある場合には人との接触を避け、医療機関に相談する

飲 食：飲食時はマスクを外すことから飛沫が飛び散る可能性が大きくなります

屋食時間以外の食事をしない 向かい合っでの飲食や会話を避ける
ペットボトルや箸等を共用しない 食べ残しや飲み残しは持ち帰って処分する
飲食物を分け合わない 飲食時に外したマスクは放置せずに各自が衛生的に管理する

そ の 他

マスクの処分は自宅で行う
自他の健康・生命に関わる事なので軽はずみな言動や行動をしない